

2011年12月期 業績説明資料

ジャパンシステム株式会社
代表取締役社長
阪口 正坦
2012年 2月20日



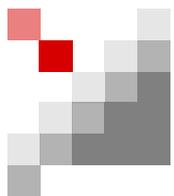
1. 2011年12月期（第43期）業績について

- (1). 第43期業績
- (2). 第43期業績のポイント

2. 2012年12月期（第44期）業績見通しと取組みについて

- (1). 第44期業績の見通し
- (2). 第44期の取組み

3. 中期経営計画について



2011年12月期（第43期）業績について

(1). 第43期業績

経営業績（2011年1月～12月）

【単位：百万円】

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
7,734	589	618	558
△0.2%	200.9%	198.6%	94.1%

(%表示は対前期増減率)

1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
21円44銭	19.7%	14.8%	7.6%

(2). 第43期業績のポイント

大幅利益改善

売上高
77億34百万円

前会計年度は 77億47百万円
新規案件・大型案件の獲得

事業基盤強化

営業利益
5億89百万円

前会計年度は営業利益 1億95百万円
生産性向上、収益性改善活動の効果

経営の効率化 最適化

当期純利益
5億58百万円

前会計年度は当期純利益 2億87百万円

2011年12月期 貸借対照表

(単位 : 百万円)

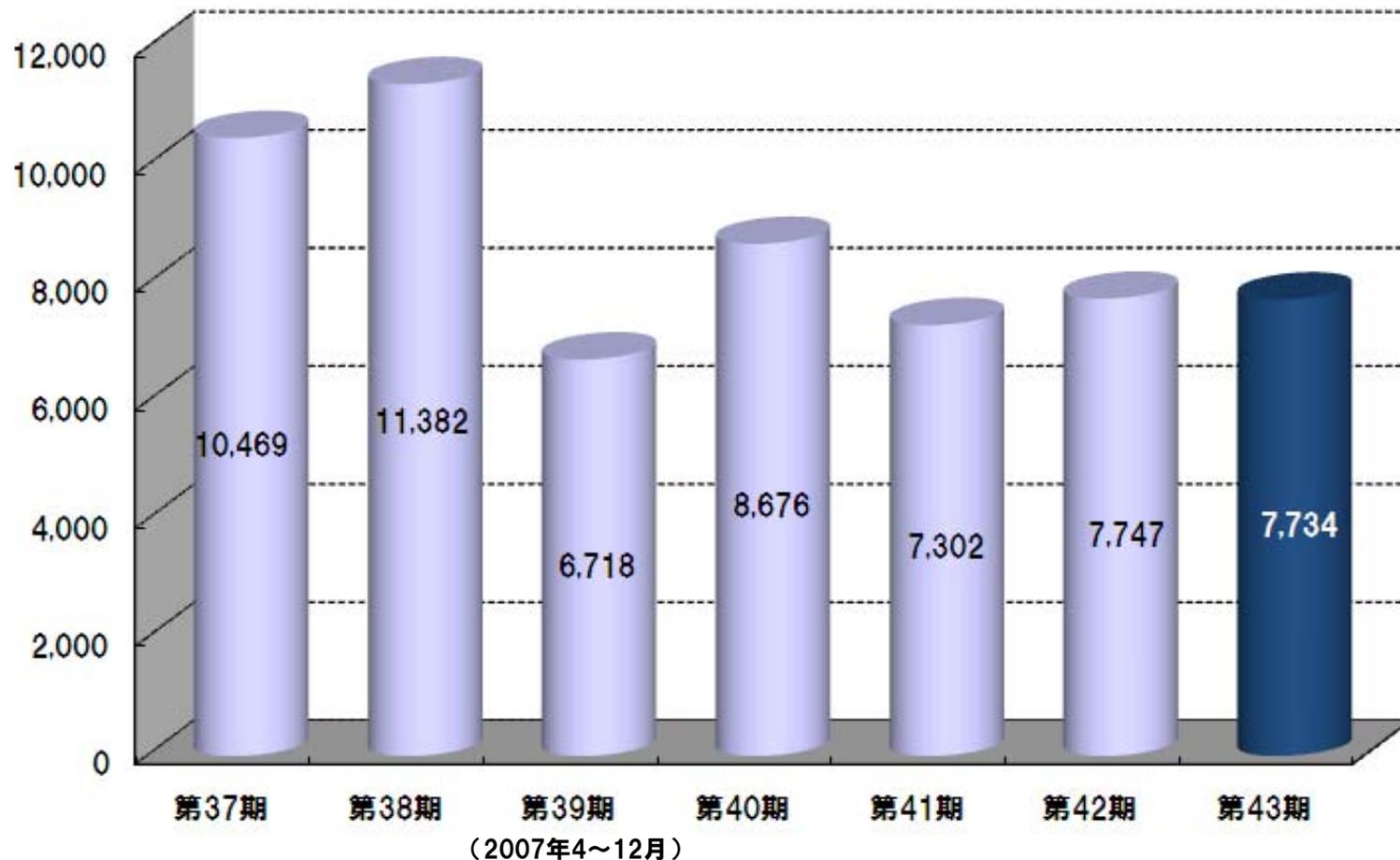
	2010年12月末	2011年12月末	増減額
流動資産	2,416	3,556	1,140
固定資産	1,526	830	△696
(内、現預金計)	1,405	2,089	684
資産計	3,942	4,387	445
流動負債	1,219	1,183	△36
固定負債	160	103	△57
負債計	1,380	1,287	△93
純資産	2,562	3,099	537
純資産比率	64.9%	70.6%	5.7pt

純資産比率は約70%、20億円超の現預金を確保



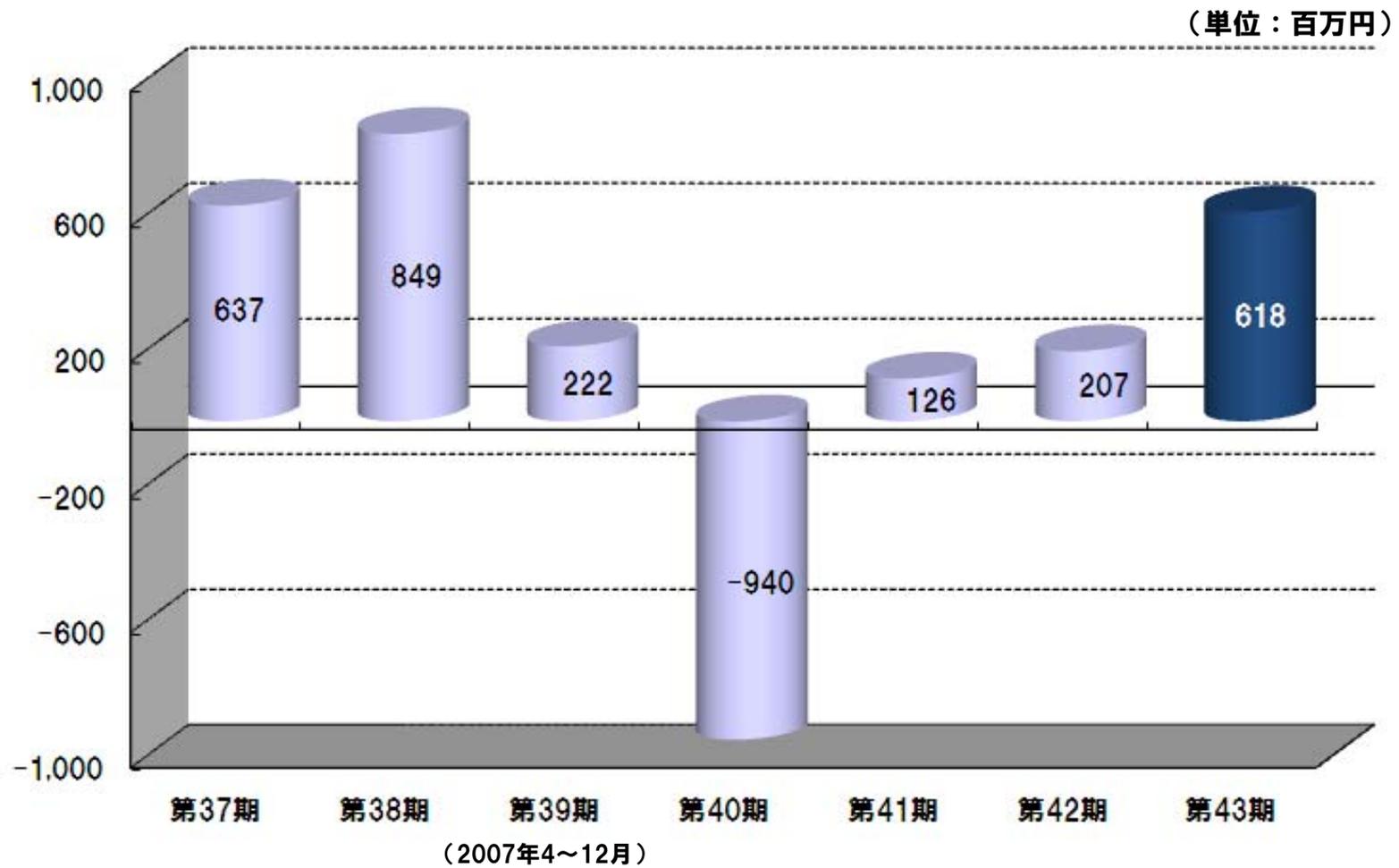
売上高推移

(単位：百万円)



※当社は、2009年9月18日付で連結子会社を清算終了したため、第41期までは連結売上高、第42期以降は単体売上高を表示しております。

経常利益推移

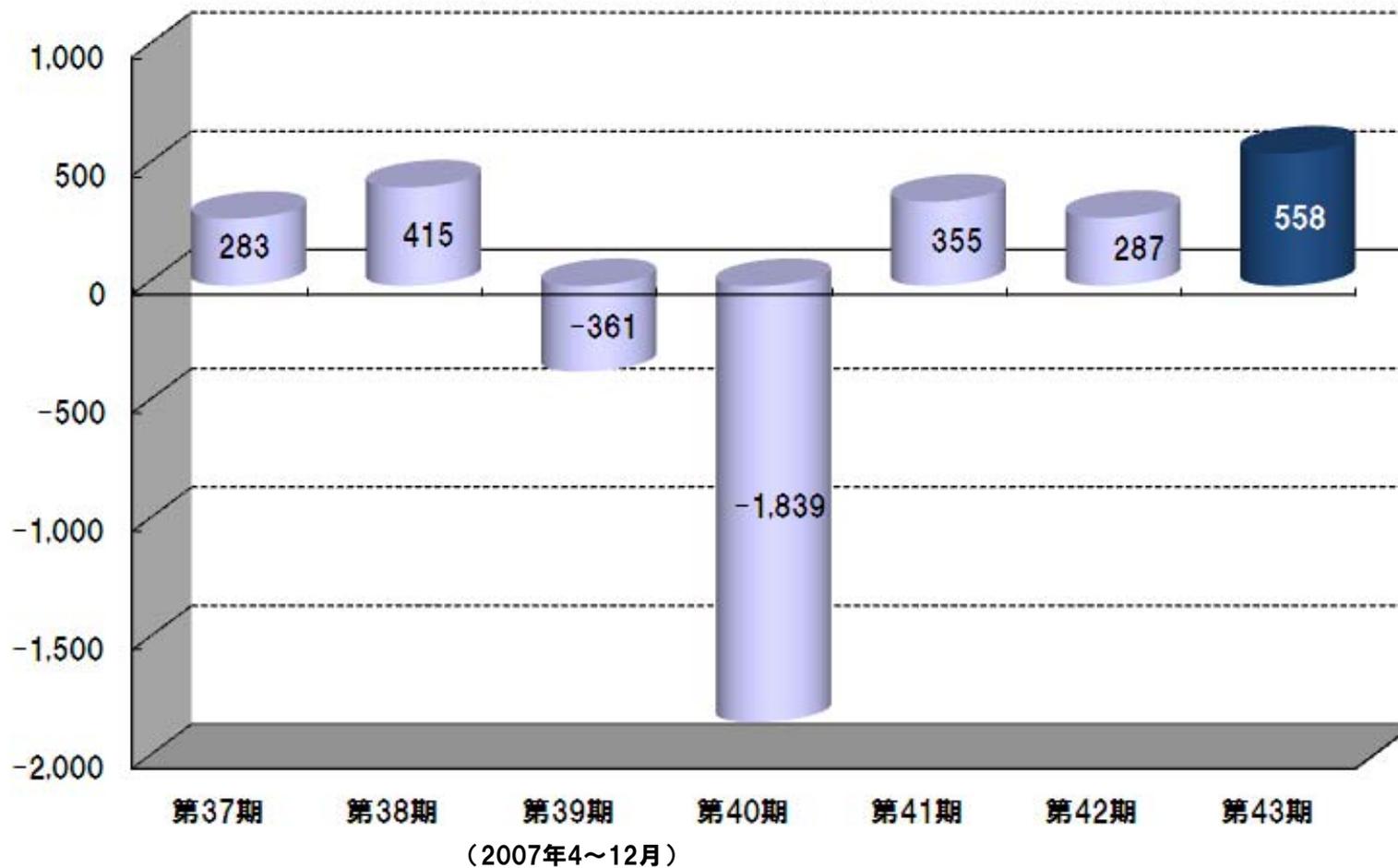


※当社は、2009年9月18日付けで連結子会社を清算終了したため、第41期までは連結経常利益、第42期以降は単体経常利益を表示しております。



当期純利益推移

(単位：百万円)

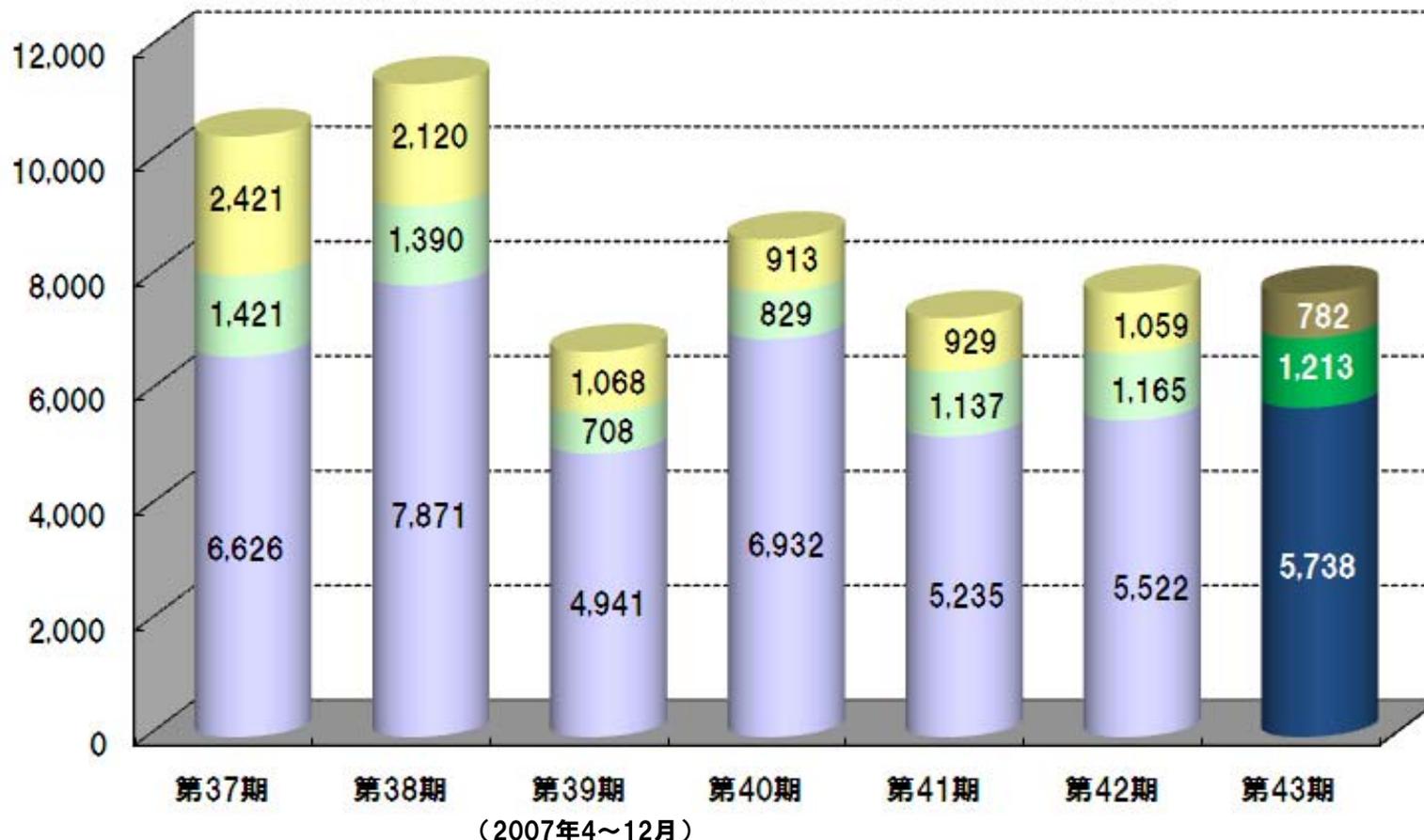


※当社は、2009年9月18日付けで連結子会社を清算終了したため、第41期までは連結当期純利益、第42期以降は単体当期純利益を表示しております。

サービス別売上高推移

■アプリケーションソフトウェア開発 ■パッケージソフトウェア開発 ■コンピュータ機器等販売

(単位：百万円)

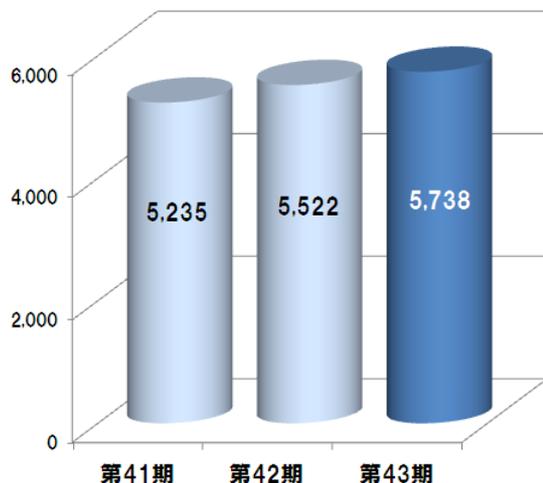


※当社は、2009年9月18日付で連結子会社を清算終了したため、第41期までは連結売上高、第42期以降は単体売上高を表示しております。

サービス別売上高推移ポイント

■アプリケーション ソフトウェア開発

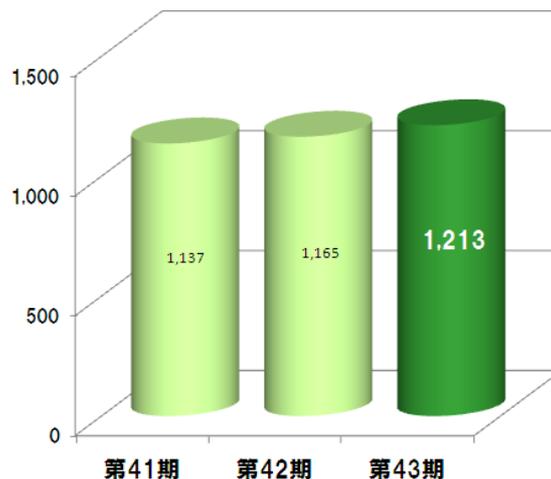
主に金融、通信、流通、製造業
の業務分野向けソフトウェア開発



大型案件の獲得により増加

■パッケージ ソフトウェア開発

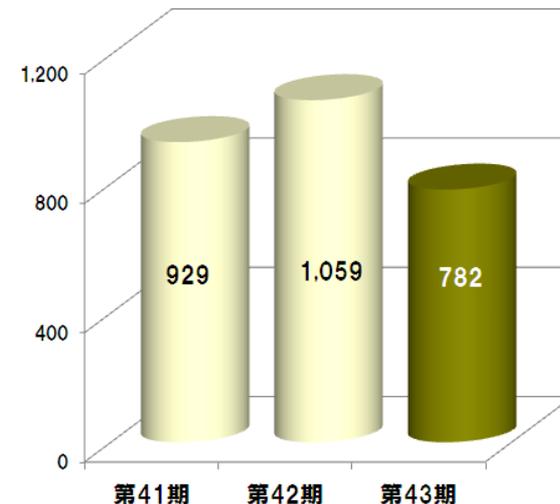
自治体向け行政経営支援サービス
(FAST)の開発、構築、導入及び
セキュリティ・パッケージ・
ソリューション提供



地方自治体向け新規案件獲得
による増加

■コンピュータ機器等販売

主に自治体、一般企業向けの
コンピュータ機器、その周辺機器、
ネットワーク製品等の販売



ソフトウェア開発に付随した
サーバー機器等の販売が減少

※当社は、2009年9月18日付けで連結子会社を清算終了したため、第41期までは連結売上高、第42期以降は単体売上高を表示しております。

クラウド・ビジネスの推進（１）

パッケージ型ソリューションを軸にクラウド・ビジネスを展開



自治体向け財務会計システム

- 2010年11月 5日 自治体事業において「行政クラウド・モール」への参加を決定
- 2011年 6月 1日 東日本大震災の被災自治体復興支援として、自治体向け財務会計システムをクラウドサービスにて無償提供
- 2011年 7月11日 ジャパンシステム、長野県塩尻市より、クラウド版財務会計システム「FAST」を受注



ARCACLAVIS Ways SSO クラウド版シングルサインオン製品

- 2011年 4月27日 クライアント/サーバ型のアプリケーションにも対応するクラウド版シングルサインオンサービスを開発
- 2011年 6月30日 クラウド版シングルサインオン製品「ARCACLAVIS Ways SSO」をリリース



2011年7月：長野県塩尻市よりクラウド版財務会計システム「FAST」を受注！
～優れた拡張性と豊富な導入実績を評価～



クラウド・ビジネスの推進（２）

各種イベント等への出展により、クラウド・ビジネスを推進

【イベント】

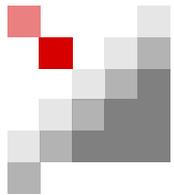
- 情報セキュリティEXPO 2011春
東京国際展示場 : 5月11～13日
- NEW EDUCATION EXPO 2011
東京ファッションタウン : 6月 2～ 4日
大阪マーチャンダイズ・マート : 6月15～16日
- ITproEXPO2011
東京ビッグサイト : 10月12～14日
- 地方自治情報化推進フェア 2011
東京国際展示場 : 11月 1～2日



ARCA CLAVIS Ways SSO

見込顧客の獲得により、2012年度の新規案件へ





2012年12月期（第44期） 業績見通しと取組みについて

(1). 第44期業績の見通し

2012年12月期(2011年1月1日～12月31日)

【単位：百万円】

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
8,100	620	620	609
4.7%	5.1%	0.3%	9.1%

(%表示は第43期増減率)

(注) 上記の予想は本資料作成時に入手可能な情報に基づき作成していますが、実際の業績は様々な要因により予想数字と異なる場合があります。

(2). 第44期の取組み

地盤固め期



発展期



飛躍期



- 自治体事業・システム開発事業・ソリューション事業の3分野のビジネスをバランスよく推進
- ワークライフバランスに基づく仕事への取り組み
- 次世代型技術の取り込みとサービス化に向けての活動を
- 社内環境整備
- 人材開発

フォーカスする分野

自治体事業

ニューテクノロジーを取り込んだ商品の創出による
ビジネス規模 & シェアの拡大、一気通貫型体制で
お客様にスケール感と安心感を体感していただける
活動を展開

システム開発事業

プライム型ビジネス拡大に向けてのチャレンジと
お客様から顔が見えるシステム開発事業者へ

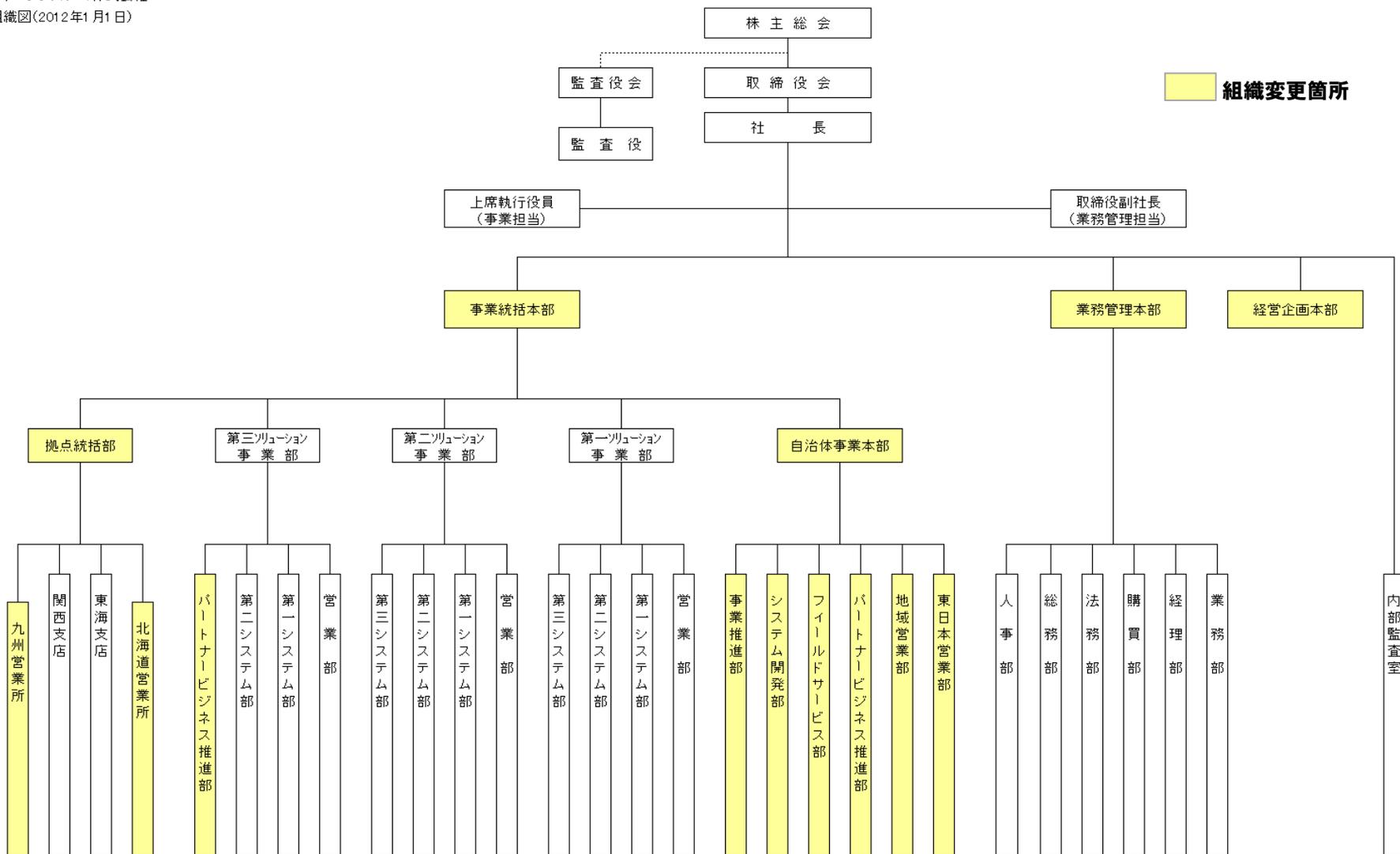
ソリューション事業

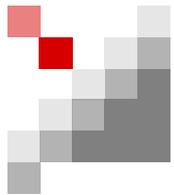
パッケージ・ソリューションの機能拡張とメニュー
強化による新規顧客の開拓と間接販売強化に向けて
の体制整備



2012年度 組織

ジャパンシステム株式会社
組織図(2012年1月1日)





中期経営計画について

経営の基本方針

新ビジョン

ITサービス企業ランキング150傑に入るために、
お客様の新たなる価値を創造し提供し続ける

経営理念

顧客指向

株主指向

社員指向

フォーカス

People

社員の能力向上と成長を図り
活気に満ち、生き生きとした企業を実現

Profit

お客様の企業価値を期待を高め、
具現化できる技術屋集団

Process

健全経営を通じた**株主・社会**への貢献

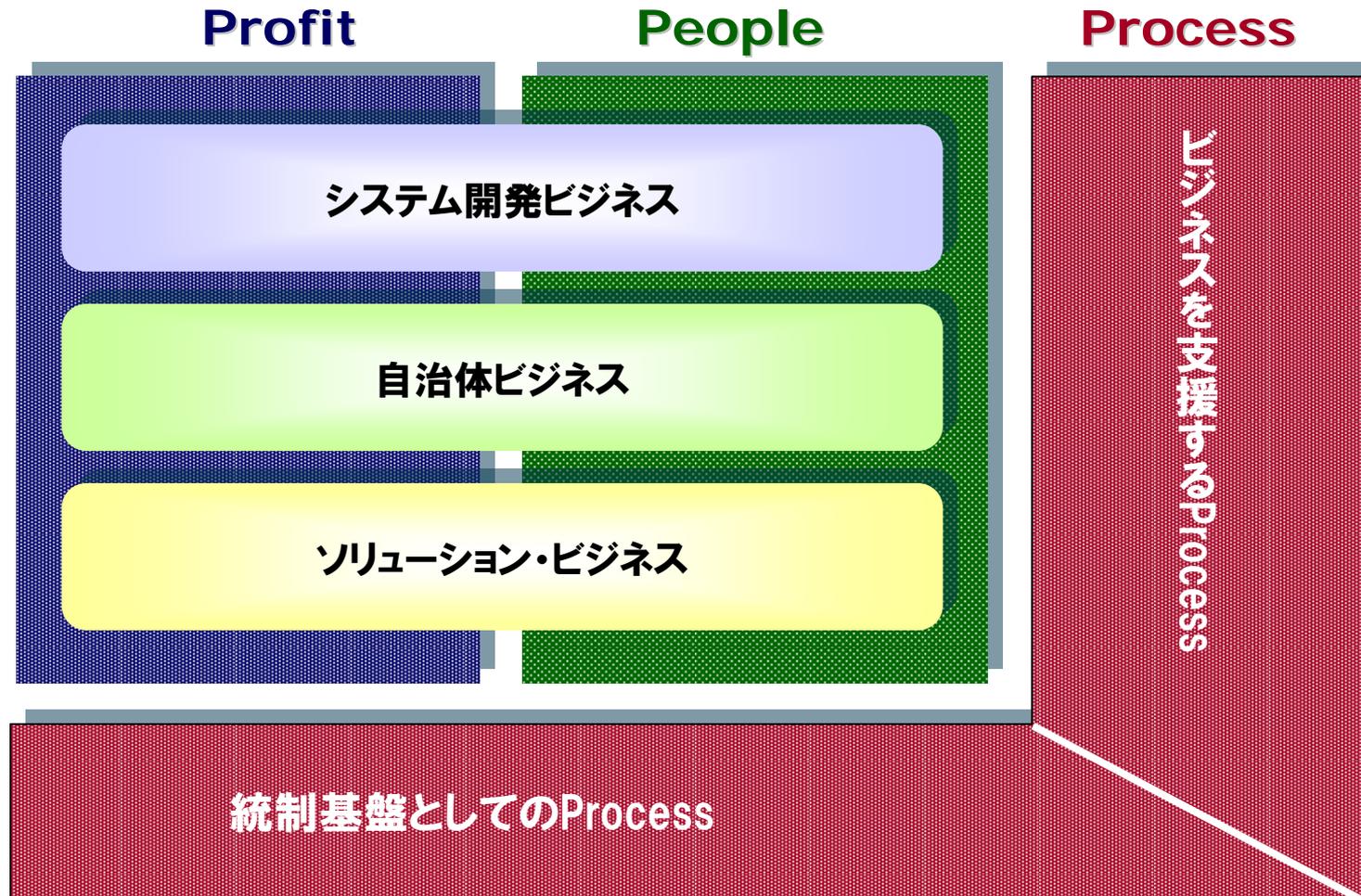
中期経営計画で理想水準を目指す

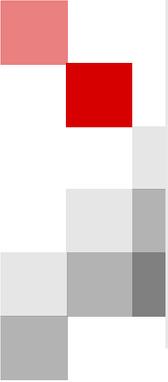
発展期を経て、2012年度以降の飛躍期に向けて成長を目指す！



中期経営計画推進体制

■ 3つのビジネス分野を軸に推進





本資料の内容には、将来の業績に関する記述が含まれていますが、このような記述は将来の業績を保証するものではありません。

本資料中の予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は今後の経済情勢や多様な要因により、予想数値と大きく異なる結果となり得ることをご了承ください。



本資料に関するお問合せ

ジャパンシステム株式会社
e-mail : ir_info@japan-systems.co.jp





Total Solution Provider For Innovation